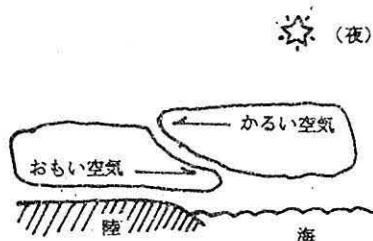
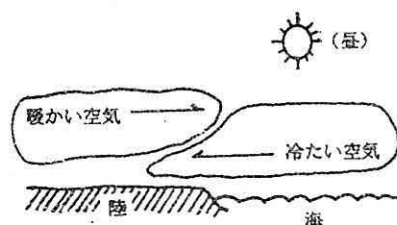


暖かい空気と冷たい空気

冷蔵庫を開けたとき、足元が冷たいと感じたことはありませんか？
これは冷蔵庫の中の冷たい空気が足元に降りてきたこと、つまり冷たい空気が暖かい空気より重いことを示しています。このように冷たい空気と暖かい空気がとなりあっていると、冷たい空気は暖かい空気の下に風となってもぐりこんでいきます。

海風と陸風

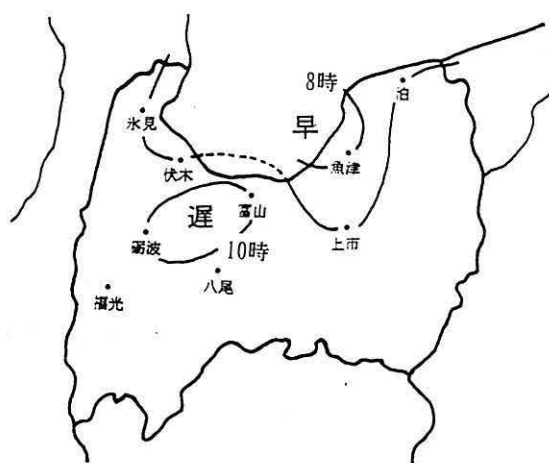
晴れた日、太陽が昇ってくると、海も陸地も暖められます。ところが海と陸地ではその熱の受けとめ方が違います。陸は海に比べて暖まりやす



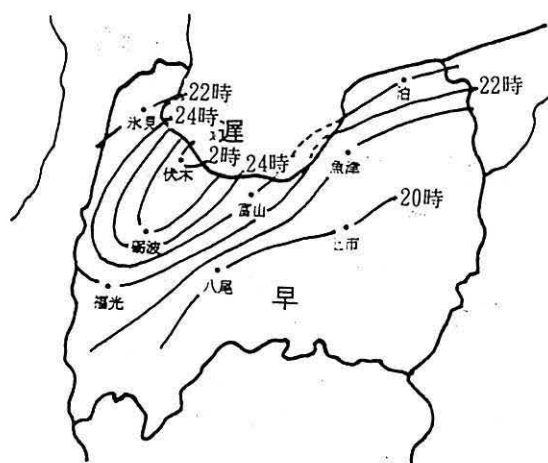
く、冷めやすいのです。このため日中は陸の方が海より暖かくなります。すると海の冷たい空気が陸の方へやってきます。つまり海から陸へ風が吹くわけです。これを「海風」といいます。夜になると海は陸より冷めにくいので海の方が陸より暖かくなります。そこで昼とは反対に陸から海に向かって風が吹く「陸風」になります。これらをまとめ「海陸風^{かいりくふう}」といいます。

なお、海風と陸風が交代する間は、ほとんど風が吹かない「なぎ」と呼ばれる状態になります。

海陸風のスケールの大きいものが季節風です。夏は海洋から大陸へ、そして冬には大陸から海洋へ風が吹きます。日本では夏に南よりの風の日が、冬には北～西の風の日が多くなります。



海風の始まる時刻（7月）



陸風の始まる時刻（7月）

富山の海陸風

富山では海風や陸風は何時頃から吹くのでしょうか？

何年前かの夏のよく晴れた日、庄川河口の工場の煙突の煙の向きが海風と陸風の時に反対になることを確かめようと夜遅くまで待っていたのに、結局確かめられなかったことがありました。「おかしいな、こんなに天気がいいのに陸風が吹かないなんて？」という思いが。しかし、しばらくしてなっとくに変わりました。富山地方気象台が県内各アメダス地点のデータから求めた県内の陸風開始時刻の分布図が教えてくれたのです。

上の図から7月の富山市では夜の11時になってやっと陸風が吹き始めることがわかります。そして庄川河口ではなんと真夜中の午前2時にならないと吹かないのです。

また、図から海風は7月には早いところで8時前から始まり、富山市では10時頃に吹き始めるということがわかります。これは7月の例で、風の吹き始める時刻は季節によって違います。

さて、今日は何時頃に風向きが変わるか？

あなたも調べて見ませんか！！

（吉村 博儀）



富山市科学文化センター

〒939 富山市西中野町1-8-31 TEL(0764)91-2123

平成7年8月1日発行